

平成30年度

印西市民アカデミーだより

第3号

第3回 印西市民アカデミー〈5月19日〉

講座4 〈歴史〉

講座名：印西市の歴史を学ぶ①「木下河岸」

講師：印西ふるさと案内人協会

会場：中央公民館（学級講座室）

印西市内で一番歴史的な場所の一つである「木下河岸（きおろしかし）」。江戸幕府による利根川の改修工事（利根川の東遷）や水運網の整備、木下街道を含む陸上交通路の整備が進み、江戸と下利根川方面（鹿島・銚子方面）を結ぶ交通結節点として、多くの旅人や物資が行き交い木下河岸が繁栄しました。



特に、東国三社詣（鹿島神宮・香取神宮・息栖神社）などに向かう旅人を乗せた乗合船「木下茶船」の発着場として、江戸にその名を知られた町場でした。木下茶船の営業形態を伝える貴重な資料である木下河岸問屋七郎左衛門の「参詣案内記」からは、木下河岸からの参詣周遊路やその他の主要河岸までの距離や船賃などが記されており、当時の様子がうかがえます。

第9回のアカデミーでは、この三社詣を実際に体験します。残念ながら船でいくことができないため、利根川沿いをバスに乗って向かいます。ご期待下さい！



講座5 〈歴史〉

講座名：史跡散策①「六軒～木下」

講師：印西ふるさと案内人協会

会場：木下地区の史跡等



①午前中の講義を受けて、午後から木下地区の史跡散策に出発。午後から天候も回復して気分は上々！



②案内板の絵をもとに説明。「このあたりに木下河岸がありました。当時は、この後方に内川がありました…」



③木下河岸問屋七郎左衛門にあった木下貝層でつくられた灯籠。その大きさに感嘆の声が！



④木下貝層は、約13～8万年前の貝化石を多量に含む地層です。この一帯が海底に沈下していたことがわかります。

第4回の予定

◇講座6 〈健康〉 10:00～12:00

講座名：ニュースポーツ体験①（ユニカール）

講師：印西市ユニカール協会

会場：松山下公園総合体育館（サブアリーナ）

◇講座7 〈歴史〉 13:30～15:30

講座名：印西の石造物について学ぶ

講師：印旛都市文化財センター 学芸員 根本岳史氏

会場：松山下公園総合体育館（多目的室）